

ふくろう新聞

<発行>
 特別養護老人ホーム
 淡路ふくろうの郷
 広報委員会

洲本市中川原町
 中川原28番地1
 TEL:0799-25-8550
 FAX:0799-25-8551

ホームページ
<http://www.normanet.ne.jp/~hyoufuku/>

おのころの家
 心の俳句

山の中
 色とりどりの
 紫陽花か

雨にも負けず☆BBQ大会

7月3日(土)、前日の天気予報で心の準備はできていきましたが、当日は残念ながら雨・。動ける場所が制限されてしまい、とても残念でしたが、中川原地域を始め、島内各地、明石、神戸、京都、愛知、東京等いろんな場所からたくさんの方が参加してくださいました。



みんなアツイ!



▲元気に御輿の練り歩き



たくさんの人!

輿(みこし)に乗せて施設内を回った後、バーベキュー開始。

ユニットで召し上がる入所者さんもいらつしやいますので、今年カメラと各ユニットのテレビを繋いでバーベキュー中継を行ないました。画面を通して少しは会場の雰囲気味わっていただけでしょうか??

雨の中、準備等ご協力



ホタテ・エビ・サザエ☆

いただいた中川原地域のみなさん、ボランティアのみなさん、ありがとうございます。来年は晴れてほしいです。(…船越)

今年も自家製☆梅干 (梅酒も作りました)



シソの葉をちぎっています。

中川原の平野さん、手話サークルの湯川さんのご協力をいただきながら、今年も梅干を作りました。

まずは梅のヘタ取り。次にシソの束から一枚一枚葉をちぎり、それを塩もみする作業。(梅もシソも大量です)

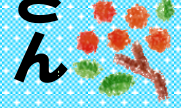
「いっぱいあるなあ...」、最初はやや溜息混じりだったみなさんでしたが、息の合ったチームワークで、あつという間に作業終了☆食卓に上る日が楽しみです。

(…小椋)

入所者紹介

いのうえ ともこ

井上知子さん



井上知子さんは、ずっと京都で一人暮らしをされていましたが、今から一年半前、神戸にある高齢者専用マンションでの生活に変わられました。

しかし、転倒による大腿骨骨折がきっかけで入院生活となり、その時に、「ろう者でコミュニケーションが取れず、点滴を抜いたりする」など様々な理由で精神薬を飲まされ、ほぼ寝たきり状態にされてしまいました。食事でもミキサー食で、一体何を食べているのか、本人も介助する側も全く分かりませんでした。



朝顔の色紙を制作中

このことをとても悲しま

れた弟さんや姪御さんが、「手話を理解してくれる環境で生活させてあげたい」と、淡路ふくろうの郷への入所となりました。

知子さんは昭和5年6月28日生まれの80歳です。平成22年3月1日に入所されました。

最近ではリビングで他の入所者さんと一緒に過ごされる時間が増えていきます。知子さんから声をかけてくださるようにもなりました。時々、洗濯物をたたむの手伝ってくださったり、車椅子を自操される姿も見られます。

知子さんは、ご自分だけの特別の手話があるようです。時々、内容を掴みきれない時があり、すごく難しいのですが、表情や動きから知子さんの言いたいことや気持ち把握し、分かるまで工夫したいと思っています。自分の思いを分かってくれたいと一生懸命に伝えてくださっている知子さんの気

もっともっと元気に
なってくださいね☆



持ちに答えたいです。

先日、星海ユニットで6月の誕生会を開きました。みんなと一緒に楽しい時間を。知子さんの笑顔を見ることができました。

知子さんはいつも、「ありがとう」「おつかれさま」「おやすみなさい」と言ってくさいます。私の体を心配してくださることもあります。知子さんもお大変だと思うのに、私のことにまで気を遣ってください、本当に嬉しかったです。知子さんの優しさと思いやりの言葉がとても力になり、本当に感謝しています。

毎日の暮らしを大切に、

いつまでも心穏やかに安心して暮らしていただけるよう支援していきたいです。

先日、知子さんのご家族が、ふくろうをモチーフにした、とても素敵な手作りのステンドグラスを寄贈してくださいました。知子さんの弟さんは、ご趣味でステンドグラス作りをされています。

今、ステンドグラスを通して差し込む光が、私たちの心を優しく癒してくれています。

(・石川)

ボランティアの森本さん手作り

あじさい園



淡路ふくろうの郷の裏庭には、ボランティアの森本博通さんが丹精込めて作ってくださいました「あじさい園」があります。毎年、今の時期には見事な花が咲き誇ります。

そして、今年からは植える場所を斜面にまで広げてくださっています。(写真左上)「来年を楽しみしててください」、森本さんは笑顔でおっしゃいます。



井上さんのご家族とステンドグラス

ふくろう自治会総会



※右から
北風 神西 西田 北風 神西 西田
神生 梅子 章子 子さ 子さ さん さん さん
(会長) (副会長) (会計)

6月24日、平成22年度淡路ふくろうの郷自治会総会が行なわれ、新しい役員が選出されました。結果は写真の通りです。会長の神さんは、「みんなが仲良く、自由に暮らせるふくろうの郷であるように頑張ります」とおっしゃっていました。

参議院選挙不在者投票



日本の未来を良くするために。

7月6日に参議院選挙不在者投票を行いました。

参議院選挙は選挙区、比例区二つの投票があり、それぞれの思いが正しく投票できるように、前日以前学習を行い、本番に備えました。

(事務長・八木)

リレーエッセイ

評議員・湊百江

島の本屋から

200万部を突破し、ベストセラーとなっている「告白」の著者・湊かなえさんや、「孤高のメス」の著者・大鐘稔彦さんが淡路島に住んでおられるというところで、今、私たちのまわりでは話題となっています。そして現在、2作品とも全国で映画が公開されています。

また、藤堂裕さんのコミック「由良カラーズ」は、淡路島の由良(ゆら)を舞台に著者と同年代の若者の生きざまと、地元のおじちゃん・おばちゃんをコミカルに登場させた、現在連載中の本で、4巻目が好評発売中です。先日、藤堂さんがお店にひよっこり寄ってくださいました。

湊かなえさんとは名前が似ていることから「お姉さん?」「ご親戚?」などとお問い合わせをいただいておりますが、残念ながら、お会いしたことはありません。

今年から本格的に本屋を手伝い、文学書や児童書、コミック等の著名な作家が淡路島に多くおられることを知りました。

今、私が一番お勧めする本は、灘モンキーセンターの早紀ちゃんが書いた「ちいさな飼育員」です。やさしく、かわいらしい文章で綴られています。

自分以外のものに対する優しさや温もりがサル社会にも存在することへの驚きと、早紀ちゃんが200匹のサル1匹1匹に名前を付けて話しをしている様子、サルの穏やか顔、新聞やテレビなどで凄惨な事件が数多く報道される昨今、この本の中には、私たち人間が学ぶべきものが数多くあります。



『ちいさな飼育員』
講談社
1,575円

ります。「動物と共存できる島」として謳える島になってほしいと願います。

結婚後、子供が生まれて絵本を選ぶうちに絵本が大好きになりました。装丁に魅せられてつい手に取り、「わたしの本」になり、今も大切に保存しています。大人が見ても感動できる本が絵本にはたくさんあります。

今は読みながらつい声を出して笑ってしまうような楽しい本が好きです。歳をとって根気がなくなったのでしょうか。それでも時間があると、書名や装丁に惹かれて、つい本を手に取り、仕事を忘れて見入ってしまいます。

本屋には地元や島外から淡路島に関連した様々な話が集まっています。40年も淡路島に住んでいるというのに、知らないことがたくさんあります。この素晴らしい淡路島をもっと知りたい、そう思う今日この頃です。

地域を語る

第19回 淡路八景

「水の大師と岩壁の大師像」

中川原厚浜(畑田 巍)

復帰した。

※【南海流浪記】

道範上人の紀行文

仁治四年(一二四三)二月、一艘の小舟水月堂附近に着く。護衛の武士四人と、二人の高僧であった。高野山正智院の道範上人と、悉地院の実弘上人だつた。二人は高野の方を見つつ、涙ながらに思い出話をして一夜を水月堂で明かした。

前年に高野山では「教理の違い」で争いとなり、大事件に発展した。六波羅探題の裁きで、部下の始末の責任を取らされ、「島流し」の途中に立ち寄られたのであつた。

道範上人は、讃岐の善通寺で教化に精進し、七年後に許されて高野山へ

実弘上人は淡路島八木の成相寺で、七堂伽藍・支院数坊を造り、薬師如来(重文)を安置、成相寺の中興の祖として慕われたのである。その後、里人らの眼には、上人の後姿が修行大師に非常によく似ておられたので、二人の幸せを願って、水月堂に近くの岩壁に、弘法大師の浮き彫り像を刻みこんだ。今もお祭りを続けている。

そして、いつの頃からか「水月堂」の呼称は、「水の大師堂」と称されるようになった。道端の大師堂は火事にあい、昭和七年、山中腹に移築された。



岩壁の大師像

第9回ふくろう学習会 「認知症について」

立命館大学(産業社会学部) 石倉康次 教授

7月24日(土) 15:00~17:00



▲第6回学習会の時の石倉先生

いっぱい収穫できたよ



無農薬。新鮮、安心、おいしい野菜です。

厚浜郷土芸能保存会のみなさんと



おりがみ・ぬりえは指先の運動になりますね。

今年もふくろう農園からたくさん野菜が収穫できました。今年はずっとジャガイモを植えてみました。雨が降ったことも多く、無事に育ってくれるか心配していましたが、見事に大きな実になりました。(玉ネギもなんとか収穫できました。)どちらも好評です。

これから夏本番に向けて、ピーマン、ナス、トマト、いんげん豆の収穫も楽しみです。(・:神代)

厚浜郷土芸能保存会のみなさんに踊りをご披露していただいた後、夏にぴったりの朝顔の色紙作りをしました。

折り紙で朝顔を折り、台紙に貼り付け、葉っぱや鉢をマジックで塗ります。個性豊かな様々な作品が出来上がりました。

みなさん、「部屋に飾るんだ」と嬉しそうに持ち帰られました。次回はどんな小物作りをご指導いただけるのか、楽しみです。

(・:辻)

ふくろう喫茶

8/15(日)

13:00~15:00

ふくろう喫茶に遊びに来てくださいね

・コーヒー・ココア
・カルピス など ¥200 より